

「10年後のめざす姿」「実現に向けての必要な取組」区民WSとりまとめ

第1回WS				第2回WS			
1班		2班	3班	1班	2班	3班	4班
10年後のめざす姿	きれいな街すみだ	皆をつなぐ	ひとのつながりがある街 (高齢者も子育て世代も単身も)	多世代が共に暮らせるまち (高齢者、ファミリー)	老若男女誰でも助け合う暮らしやすい街作り	隅田川の産業利用	区民の声が届く街
実現に向けての必要な取組	・まちのそうじ(それぞれのマナーの向上) ・マナーの周知(駐輪場などのルールを守ればポイント付与、区の助成は心の余裕) ・自分で決める、主体性の把握	・交流できる場所、機会(ゆるやかなつながり)をつくる ・伝統技術を広く知ってもらうために、区民へ区外へ世界へSNS発信 ・参加ポイント制度(銭湯に行けるなど) ・区民は積極的に参加して楽しむ、発信する	・高齢者、子育て世代、単身者など多世代が交流できる居場所づくりと援助 ・コミュニティバスを改善(すみまらくんルート増、逆回り)し、コミュニケーションの場にする ・夜間のサポート、助け合いの場を作る ・世代問わず、誰かと話したい人が集まれる駆け込み寺を作る ・今ある人のつながりに転入者を巻き込む ・広報の充実	・高齢者向け施設の誘致策(補助金、税制優遇、公有土地の活用) ・多世代が参加できるWS等の実施 ・学校内の課題をもっと情報発信する(区民の自分事化) ・錦糸町駅の改造工事(南北の構内通過)	・区の協力のもと、子ども食堂の充実 ・区独自の出産、子育て支援策 ・区内移動バス等の充実	・マルシェを頻繁に行う ・観光名所として商業を集める ・スタートアップ支援	・交通条例整備 ・区政の見える化(ワークショップ参加) ・誘致促進(医療機関、大学)
10年後のめざす姿	特色(おみやげ、名物)あるすみだ	次世代を育む	やすらげる街(住民も観光客も)	自然、伝統、文化が継承されているまち(緑、文化施設、個人商店)	人々の笑顔に満ちた魅力ある街作り	ファミリーが住み続けたいまち	心休める街
実現に向けての必要な取組	・区HPのPR強化(わかりやすく区内グルメ紹介) ・地元を知る機会(地元で使えるチケットなど)をつくる ・名物を自慢、教え合う、SNS(インスタ等)で広め合う	・自由に遊べる場、安全な場の増設 ・子育て世帯への各種サポート(家賃、体験型教育企画) ・墨田区で安心して子育てできるという情報の発信(これからの人へ) ・区民は関心を持って区に働きかける	・隅田川、スカイツリーのコンテンツを活かす(癒しをアピール) ・鴨川をモデルに整備、車椅子・ベビーカー対応の充実 ・広報の充実、SNS活用 ・区民からのフィードバックの場を設ける、区民が参加する ・地域の見どころスポット(美術館など)を集める	・公園、川沿いへの植樹促進 ・新たな文化施設の検討(図書館と美術館) ・特徴ある個人商店育成策	・自然を守りつつ、みんなが楽しめる施設開発 ・伝統産業の振興と発信	・ファミリー向け住宅の充実 ・シニアの活力を活用(子育ての手助け) ・ライフラインの公共支援	・公園を増やす ・少しずつ川のヘドロをなくす ・防犯力強化(区民でパトロール)
10年後のめざす姿	単身高齢者のコミュニティ 支え合うすみだ	年を重ねて なお生き生き	安心・安全な街	みんなが安心して暮らせるまち(治安、災害)	何が起きても助け合って対応できる安全安心な街作り	災害に強いまち墨田	賑わいの街
実現に向けての必要な取組	・実態把握(高齢者世帯、単身世帯) ・地域に参加できる仕組みづくり(単身者・転入者) ・一緒に誘って声をかけあえるような集まりづくり	・移動手段の提供(コミュニティバス・タクシー) ・世代間交流の場づくり ・地域活動への参加 ・移動販売車	・観光客の避難サポート ・密集地域の再開発と住民の心のケア	・パトロールの強化 ・騒音ルールをどう周知させるか ・地域内交流の活発化	・自治会同士の交流を深めて、相互協力を図る ・行政から、リスクや対策の発信	・防災教育訓練を充実 ・家庭内の備蓄 ・公園を一時避難利用できる	・イベントの誘致、発信 ・葛飾北斎、相撲 文化との触れ合い促進(区民が企画、参加)